



福智町

議会だより

Fukuchi
Town
Council
News

Vol.13
2010.12



市場(草場地区)



主な内容

- 第3回定例会 1ページ
- 各常任委員会報告 1～2ページ
- 一般質問(11議員) 4～14ページ

第3回 定例会

平成22年第3回定例会が、9月2日～9月15日まで開催され、議案や請願・陳情などが審議されました。議案第42号・43号は9月2日に原案同意・可決され、それ以外の議案・請願・陳情については、9月15日に原案可決・採択されました。

議決結果

報告第2号 平成21年度地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率等の報告について
認定第1号 平成21年度福智町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について
 平成21年度における一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定をおこないます。

議案第42号 福智町副町長の選任について
 副町長として、柴田政文氏を選任することに同意しました。

議案第43号 福智町と田川市との間の応急的診療等に関する委託事務の変更について
 田川地区休日救急医療センターが、平日夜間帯の診療を開始することに伴い、委託事務の変更をしました。

議案第44号 福智町過疎地域自立促進計画の策定について
 福智町が過疎地域の指定を受けたため、過疎地域自立促進計画を策定しま

議案第45号 平成22年度福智町一般会計補正予算(第2号)について
 予算の総額に7億1135万7千円を追加し、総額が15億8億1060万9千円となりました。

議案第46号 平成22年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第2号)について
 予算の総額から9731万1千円を減額し、総額が9億936万5千円となりました。

議案第47号 平成22年度福智町水道事業会計補正予算(第2号)について
 収益的支出の予算額から438万7千円を減額し、総額が5億6204万7千円となり、資本的収入の予算額から2400万円を減額し、総額が9278万6千円となり、資本的支出の予算額から2400万円を減額し、総額が2億1847万円となりました。

議案第48号 福智町教育委員会委員の任命について
 廣渡義則氏が任命されました。

議案第49号 福智町固定資産評価員選任の同意を求めることについて
 前任の税務課長が異動したことに伴い、現税務課長が選任されました。

諮問第4号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
 人権擁護委員の候補者として、平川秀子氏を適任と認めました。

請願第5号 30人以下学級実現、教員賃金改善、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書の採択に関する請願
陳情第5号 安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の防災機関の存続を求める陳情書

陳情第6号 「一人暮らしの寡婦」医療制度に関する陳情書

厚生常任委員会

委員長 堀江政洋



【付託案件】 議案/第45号・46号・47号 陳情/第6号

問 屋住宅などの建設は考えているのか。
答 平成24年度に、住宅計画の見直しをする予定なので、それを踏まえて検討したい。

問 同和対策研修センターを利用した際利用料金が免除だった。電気代や水道代などがかるので、今後は使用料を取ってどうか。
答 光熱水費等は徴収するように検討したい。

問 上野小学校の学童クラブは、敷地内のどこに建てるのか。
答 プール横の空きスペースを検討している。

問 コスモス診療所職員の異動先は。
答 住民課、福祉課、保健課、方城診療所、隣保館関係に異動している。

問 給与体系はどうなるのか。
答 1名は事務職に職種変更をしたので一般職の給与体系だが、それ以外の職員はそのままとなっている。今後の検討課題として認識している。

問 水道事業会計の補正予算で、滞納整理に伴う臨時職員賃金とあるが、徴収関係の係もあるのに、雇用しなければいけないのか。
答 水道課は特別会計であり給水停止も考えているので、単独で実施し来年の3月までには定の成果を出したい。

問 イノシシ等被害防護柵設置助成金の説明を。
答 品物の3分の1が補助で、上限3万円を予定している。

問 ジャンボタニシの殺虫剤代は、現在、町や農協が補助をしているが、来年はどうなるのか分からない。今後補助は考えているのか。
答 実態を十分把握した上で、検討したい。

問 上の原団地・板屋団地・赤池団地をあわせると、200世帯を超える集合住宅団地になっているが、福祉バスの停留所をつくる予定はあるのか。
答 社協に委託をしているので、要望があったことを伝えたい。

問 これから高齢者は増えていくが、平

各常任委員会報告

総務文教常任委員会

委員長 池永利治



【付託案件】 議案/第44号・45号 請願/第5号

付託された議案2件、請願1件について、慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。委員会での主な意見や質疑は、次のとおりです。

問 災害復旧応急事業補助金800万円は何件分か。
答 現段階では20件だが、申請は今年12月まで受け付ける。

問 なぜ数ヶ月間も間、申請を受け付けるのか。
答 この制度が、住民に周知徹底される期間を設けるため。

産業建設常任委員会

委員長 大島勇夫



【付託案件】 議案/第45号 陳情/第5号

付託された議案1件、陳情1件について、慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。委員会での主な意見や質疑は、次のとおりです。

問 福智町で林業の管理組合は、方城地区のみあるのか。
答 方城地区だけにある。

意見 方城地区は山が多く、夏吉から続く林道があるが、整備が不十分である。今後、観光の町を目指すのであれば、林道の改良をし、山あいを觀賞できるような道路を

問 周知徹底する方法は。

答 8月・9月号の広報でお知らせしている。

意見 広報を見ていない人もいる。各地区には区長や区の会議などがある。その中で、周知をお願いしてはどうか。

問 この補助金は、全額補助か。
答 宅地内への土砂流入など生活に支障がある場合は、基本的に全額補助となる。農地などは限度額があり、20%が補助となる。

問 赤池中学校の横を町道として認定したが、その後どうなっているのか。
答 当時は通学路の安全確保が目的で、町道認定したが、状況を把握していなかった。放置されたままになっているが、当時の計画を実施することはない。

意見 町道路線の廃止を議会で諮らな



▲平成19年12月に町道認定された。当時の計画は、赤池中学校グラウンド横に、新たな歩道を新設し、通学路として利用する予定だった。

問 指定寄附金として800万円が入るようになっているが、この内容は。
答 100万円は水防資材等の購入、700万円は公民館の図書購入として指定されている。

整備し、町の資源となるよう活用してもらいたい。

問 今年度の集中豪雨で災害復旧費を予算計上しているが、何件分か。
答 約25件を予算計上している。農地については、現在約10件の届出があるが、稲刈り後に出てくる可能性がある。

問 消防車格納庫建設工事費(金田・第三分団)が予算計上されているが、規模はどれくらいか。
答 平屋で120㎡を予定している。

問 国土調査の進捗状況は。
答 赤池町部はまだだが、上野地区の福智下宮近辺を実施する。

問 今後の実施予定は。
答 なるべく早い時期に実施できるよう、取り組みを進めたい。

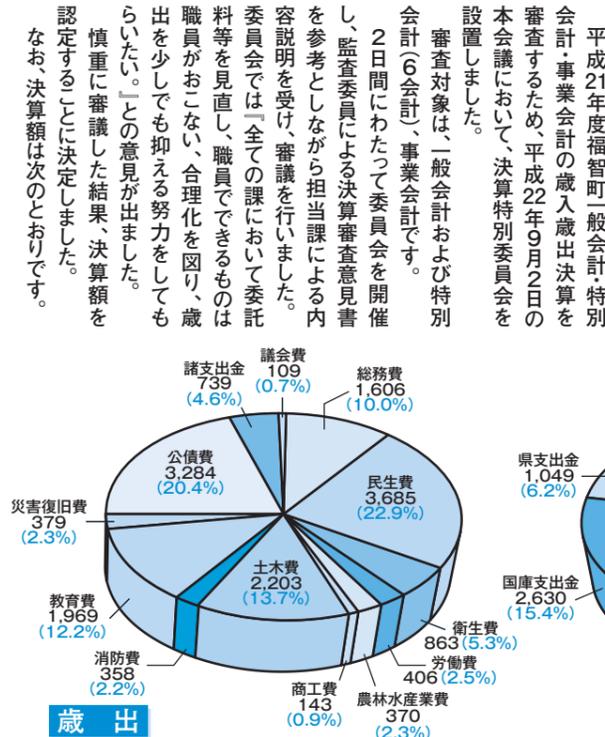
現地視察



▲弁城地区にある岩屋川。平成21年の集中豪雨により、護岸・河床が破壊的な被害を受けたため、現在、災害復旧中。



一般会計歳入・歳出（単位：百万円）



一般会計	歳入	歳出	歳入・歳出差引額
一般会計	170億4,688万1千円	161億1,348万9千円	9億3,339万2千円

・基金現在高(H21年度末)…… 125億2325万3千円 [H20年度末は126億373万6千円]
 ・地方債現在高(H21年度末)…… 221億7852万1千円 [H19年度末は224億288万1千円]

特別会計	歳入	歳出	歳入・歳出差引額
同和地区住宅新築資金等貸付事業	3億9,866万4千円	3億8,472万1千円	1,394万3千円
国民健康保険	26億1,355万8千円	33億5,307万4千円	▲7億3,951万6千円
後期高齢者医療	2億4,743万1千円	2億4,415万6千円	327万5千円
老人保健	1,021万8千円	675万4千円	346万4千円
福智町立診療所事業	7億2,265万5千円	9億7,243万4千円	▲2億4977万9千円
田川郡町村公平委員会	233万4千円	200万1千円	33万3千円
事業会計	総収益	総費用	純利益
水道事業（収益事業）	5億7,451万5千円	5億4,261万9千円	3,189万6千円

臨時会報告

平成22年8月20日に第三回臨時会が開催されました。結果は次のとおりです。

第三回臨時会議決結果

議案第40号 工事請負契約の締結について
 平成22・23年度社会資本整備総合交付金事業上の原因地建築主体工事（I工区）の契約を承認しました。
 議案第41号 工事請負契約の締結について
 平成22・23年度社会資本整備総合交付金事業上の原因地建築主体工事（II工区）の契約を承認しました。

9月定例会には、たくさんの方が、傍聴に来ました。

◆本会議傍聴者数 **49人**
 ◆委員会傍聴者数 **5人**
※延べ人数です



杉本数男 議員

質問 全国で高齢者の所在不明が問題となりました。福智町では死亡しているにも関わらず、かなりの方の戸籍が残ったままとなっています。戸籍については届け出が基本ですが、法律には「行政は台帳を「職権削除」する権限をもっている。客観的に所在に疑問が持たれる高齢者については、この権限を行使し実態に即した台帳を管理する体制を築くべきである」とあります。個人情報保護などの問題もありますが、これを機に整理してはいかがでしょうか。

回答 【町長】近隣の動向や国の指導を受けながら、適切に対処したいと思っております。

住民課長 戸籍については法務局の事業となるため、町が削除することはできません。戸籍の不明な点がある限りすれば、法務局と協議したいと思っております。

質問 国に、働きかけなどの対応をしていただきたいと思っております。次に高齢者問題ですが、「人暮らしをしている方の孤立防止や生活支援、介護政策の充実など、年金医療介護の充実に加え、従来の枠組みを越えた新しい福祉が求められていると思っております。福智町は、何を重点的に現在福祉計画を作成していますか。

回答 【福祉課長】現在、福智町の社会福祉協議会と連携しながら、地域の現状を調査し、その問題についてどのように解決していくのか、各地域の方々

から意見を聞きながら、福祉計画に取り組んでいます。

質問 今後、高齢者の方々が安心して生活できるような体制づくりをお願いいたします。次に、福祉委員のことですが、私も福祉委員をさせて頂いていますが、時折、自分の担当区域の高齢者のお宅を訪ね、話しをしています。直接接することができ、このことがいつの間にか見守りとなっています。民生委員や区長、地域の方々や連携し、この福祉委員制度が町全体に配置できれば、高齢者の見守り対策が進むのではないかと思っております。

回答 【町長】町制推進の大きな目標として、地域での基盤となる福祉委員の配置を、全町内でおこなってきたいと考えています。社協や関係団体、地域と十分協議をしながら、福祉委員の定着に向け、努力したいと思います。

質問 方城地区はこの制度が始まっていますが、赤池金田は進んでいません。ぜひ町全体で、体制をつくり上げていただきたいと思っております。次に、ふれあい交流ですが、この事業も旧方城が始まったのですが、最近では赤池金田地区にも何箇所か誕生しており、地域の方が、楽しく体操をし交流しています。ぜひ、町全体に交流の輪が広がるようにしていただきたいと思っております。

回答 【町長】旧方城町が主に、ふれあい交流事業を展開していましたが、金田赤池地区にも徐々に浸透してきています。今後も全町内でおこなわれるように、努力していきたいと思っております。

質問 高齢者の方は、年金から介護保険料が引かれていきます。しかし保険料を払い続けながら、介護

保険を利用しない方も中にはいます。そのような方たちの保険料を、少しでも何か割り引く方法がないのかと思っております。

回答 【町長】介護保険料の見直しや減額は、他団体との兼ね合いがあり、また福智町は広域連合に加入しているため、容易にできない状況です。

質問 最近では介護支援ボランティア制度として、元々高齢者の方が老人ホームなどで活動し、スタンプをためて現金と交換するシステムを取り入れている自治体があります。この目的は、参加している方の保険料などの負担軽減、社会参加、そして地域貢献を通じた生きがいづくりです。これに参加する方は、介護保険料をきちんと納めている方です。シルバー人材という活動もありますが、町に、このような制度があってもよいのではないかと考えています。

回答 【町長】高齢者の方々の貴重な経験知識などを通じて、地域づくりをしていくことは、非常に大事な視点です。できるだけ高齢者の方々に加わっていただき、将来の福智町をつくるべく大きな原動力になればと思っております。

質問 老人ホーム「天郷荘」についてお尋ねします。今年の夏は、格別暑かったわけですが、この施設は部屋にクーラーがついていません。だから、廊下に出て涼んでいます。入居を希望して来ても、ほとんどの方が手続きをしません。運営は赤字が続いています。町長はどのように考えているのですか。

回答 【町長】建設して50年は経過しています。建て替え、あるいは既存の施設を利用した移設など、検討を始めています。また、このまま町営とするのか、民営にするのか、これについても今後検討をしていきます。

●掲載文字数に制限があるため、質問事項の多くを省略していますことをご了承願います。
 ●詳細については、議会事務局に保管していますのでお尋ねください。
 ※一般質問は受付順に掲載しています。



浦田光由 議員

質問 今度の議会で副町長の人事案件が可決されました。柴田副町長にお尋ねします。あなたの副町長としての重要な政治課題をどのように位置付けておられますか。

回答 【副町長】私の副町長としての一番重要課題は、行財政改革とごいそごいごす。

質問 現在、各種滞納金はどのような状況ですか。

回答 【税務課長】年々、増えています。

質問 何が原因で増えていると思いますか。また、滞納金は総額いくばいになっていますか。

回答 【税務課長】昨今の経済不況等の影響もあると思いますが、徴収を担当する職員も生懸命努力していても、まだ努力が足りないのかなと思います。滞納総額は平成22年5月末の決算で、約32億8000万円となっています。

質問 滞納が増えた原因は、滞納者の責任によるものが多いですか。行政から何か指導をされていますか。

回答 【町長】一番の要因は、全職員が丸となり滞納問題を解消する意識を、私が指導をさせました。この点をしっかりと反省点とし、今後滞納問題の解消

に向けて、全力で頑張りたいと思います。

質問 町長になり5年目です。今後、滞納金の解消が出来ますか。その中で住宅新築資金の滞納はどのような状況ですか。

回答 【人権 同和对策課長】年々増えており、平成22年度は約19億となっています。

町長 住宅新築資金の滞納は、福智町の滞納総額の約2/3を占めています。解消に向けて努力していくことが、今までに償還してきた方、また住民に対する我々の責務だと認識しています。何とか解決に向けて、努力していきたいと思えます。

質問 次に、今年度の勤奨退職についてお尋ねします。実施要綱を出す時期が、今年に限り通常より1ヶ月ほど早かったと聞きましたが、この勤奨にまつ誰が退職したのですか。

回答 【総務課長】例年は7月1日からの受け付けでしたが、今年は6月1日からとなりました。この勤奨により、前「スミス」診療所院長が退職をしました。

質問 退職勤奨に該当した要件、条件は何だったのですか。

回答 【町長】旧町のときから約20年間は勤めており、これを評価しました。

質問 勤奨退職となったことにより、退職金は増えているはずですが、スミス診療所は財政が悪化している状態です。また、このことに関連して、社協の福祉バス停の位置まで変わっています。変わったことにより、通行人が危うく車と接触しそうになったとも聞きました。第3者からの強力な要請、要望があったのですか。これ以外にも、色々問題があるのでないですか。このようなことを、副町長はどう考え

ますか。

副町長 ソフト面（人事、資金、退職内容等）については、目に見えない点などがありますので、十分なチェック体制をとりたいと思います。

質問 福智町予算は、現在約160億円となっています。近隣の類似団体（福智町と同規模の町）と比べるとどうなっていますか。

回答 【財政課長】類似団体の決算規模は、約107億円となっています。

質問 2万5000人ほどの規模の町で、福智町の予算は非常に大きくなっています。何が主な原因なのか。財政が厳しいと言いつながら事前に退職する者も多かった者まで勤奨をし、1000万円以上を上乗せしています。福智町の将来を考えてください。教育行政についても大変なことになっています。学校に行っていない子どももいるのではないですか。担任などが学校に来るように、一生懸命熱意を持って接した先生はいませんか。

回答 【学校教育課長】不登校児童に対する指導は、各学校単位で行っていますが、十分な指導体制ができていない状況もあります。

質問 昔は先生が体当たりで指導をしていました。現在、在職している先生は、良い先生ばかりですか。教育にお金をかけるならば、先生達も精査する必要はありませんか。質問を変えます。町の総予算の中で、ハード面では、何が一番多くなっていますか。

回答 【総務課長】工事関係が主となります。

質問 財政の悪化を防ぐために、今後努力してください。以上で、私の一般質問を終わります。



大島勇夫 議員

質問 福智町に、ショートステイの施設は何箇所ありますか。

回答 【福祉課長】障害者のショートステイは6箇所、高齢者については4箇所あります。

質問 家族で介護をしている方もいます。このような方たちを調査し、行政からの支援などは考えていますか。

町長 まさにご指摘の方向に、安心して日常生活が送れる環境づくりは、我々の重要な任務のひとつだと考えています。できる限りの環境づくり、努力していきたいと思えます。

質問 子どもを預かっている施設（短期入所）はありますか。

回答 【福祉課長】まずら保育所（方城）は、休日保育という形で実施しています。これは自主的な運営で成り立っており、町や県からの助成金の対象とはなしていません。

質問 この町独自の制度があるところを、行政が呼びかけ手助けをすれば、町民も福祉の心で頑張るべきだと思います。問題を抱えた家庭の気持ちや考えを、

実態を把握し、何らかの援助を考えていただきたいと思えます。次に、バリアフリーについてお尋ねします。町長は、高齢者や障害者の方が安心して利用できるように、特に歩道整備についてはバリアフリー化等に努めたいと言いました。あれから4ヶ月たちますが、その後どうなりましたが。

町長 町道に対する歩道の整備率は99.94%で、非常に低い整備率となっています。今後、歩道整備をしなければならない重要な箇所は、車の交通量が多く、歩行者の数が多く、また危険を伴うところ、早急に整備を心がけていきたいと思えます。

質問 6月定例会以降に実施した箇所はどこですか。

建設課長 歩道設置工事を金田の神崎で実施しています。維持については、見回りや町民からの通報等により、その箇所を改善しています。

質問 早期や夜遅くに、多くの方がウォーキングやジョギングをしています。また、赤池では通学路で事故がおき、請願書が出ていました。1日でも早く、整備を進めていただきたいと思います。次に、スポーツ関連についてお尋ねします。休日（筑豊ハイウェイ）や、サッカー大会やテニス大会、グラウンドゴルフ大会などが開催され、多くの人たちが賑わっており、筑豊ハイウェイを通じて、小中高校生大人まで、各年代を通しての地域活性化に取り組むのはどうかと思えます。また、少年野球などは子どもに付き添い、保護者が同行します。福智町には球場が数箇所あり、温泉施設も町内に3箇所あります。その中で、行政の町長、副町長、教育長

に、率先してリーダーシップをとってほしい、町をあげて取り組みをすれば、町おこしの「環境活性化につながるのではないかと私は考えましたが、御答弁方を御三人にお聞かせください。

町長 旧金田町には弓道場があり、福岡県下でも大変すぐれた施設ということでも、多くの大会に使用されています。当然、町外から来る方も多く、そのときには町内の温泉施設などの紹介をしています。今後は、スポーツ選手などに来ていただき、町内のみならず町外の人たちも来ていただけるようなイベントの取り組みを進め、観光の町とあわせて発信していきたいと思えます。ぜひ、スポーツの普及について、教育委員会や地区公民館連合会、区長会なども協力し、取り組みを進めていきたいと思えます。

副町長 地元で各大会を開催することにより、経済的な面でも地域の活性化につながると思えますので、十分に検討していきたいと思えます。

教育長 スポーツを通しての子どもの健全育成は、非常に大事なことで思っています。スポーツ全般を通して、教育委員会としても関係を強めていきたいと思えます。

質問 スポーツを通して、子どもたちの笑い声などがいつも聞ける町づくりを進めてほしいと思います。また、町内での環境になるのではないかと思っています。また、町内での活動や部活などがあつたところの子供もたくさんいます。ぜひ練習風景を見て、指導もコーチや監督などにも言葉をかけていただくと、町も変わっていくのではないかと考えますので、ぜひお話し合いをお願いします。以上で一般質問を終わります。



日比生洋一 議員

質問 町民グラウンド等の、利用状況はどうなっていますか。

回答 【生涯学習課長】昨年度の利用人数は、方城グラウンドが8160人、金田球場が1万1278人、赤池グラウンドが1万2058人となっています。

質問 球場はどのような方たちが利用していますか。

回答 【生涯学習課長】青壮年の方が、野球やソフトボールで多く利用しています。また赤池の球場グラウンドは、少年野球2チームがホームグラウンドとして利用しています。

質問 他の利用者がなかなか使用できない、というところがありますか。

回答 【生涯学習課長】一般の方からそのような声を聞いたため、月に2回空けていますが、少年野球の試合が入っているときは、申し込みをした方に利用できないとの理解をいただいています。

質問 金田球場は、他地区の球場に比べテニスココが激しく、整備されていない状況です。また、近隣の住宅にボールが飛んでくるとも聞きました。防衛対策は何かしていますか。

回答 【生涯学習課長】ネットを高くしてほしいとの要望があります。全面に張ることはできないので、ボールが飛んでくる頻度の高いところに、ネットを張る計画はしています。

質問 水はけもかなり悪い状態で、このような整備も遅れています。せつかく立派なナイター設備があるので、フェンスや防球ネット、グラウンドの整備をお願いしたいと思いますが。

回答 【町長】早急に対処します。

質問 工事関係についてお尋ねします。3000万以上の土木工事を下請けに出すときは、特定がいることになっていますが、これを改善する考えはありますか。

回答 町内の業者が、参加しやすい発注方法をとっていきたくと思っています。

質問 現在、主に般住宅を建て替えています。障害を抱えている方については、生活しづらい造りになっています。福智町に、障害者住宅はどのくらいありますか。

回答 【住宅課長】金田地区の堀川団地、平屋建50戸が身体障害者向けの住宅となっています。

質問 待機者は何人いますか。

回答 【住宅課長】現在、2人の待機となっています。

質問 古くなった住宅の建て替えも大事ですが、障害者住宅の建設も大事なことでと思います。早急

な対応をお願いしたいと思います。

回答 【町長】現在、建て替えをしている住宅は、高齢者や身体障害者の方が入りやすいように、バリアフリー化を促進していますが、地理的条件も含め、住宅計画の見直し時に十分考慮したいと思っています。

質問 昨年と同じく、今年も豪雨災害が発生しました。現在の被害報告をお願いします。

回答 【総務課長】小さな災害も入れると、約2000件は報告がありました。去年の災害発生時の反省を踏まえ、今年は旧町、この職員で体制を組み、早急に対応できるようにしました。また、住宅に流れ込んだ土砂の排除については、補助申請が12件ありました。

質問 防災協定を結んでいる土木業者や建設業者に、出動要請はしましたが。

回答 【建設課長】要請はしました。

質問 福岡県は、全国で3番目に危険箇所が多い県になっています。土砂災害防止法により、特別警戒区域や警戒区域など区域が決まれていると思いますが、今回避難勧告を受けた上井城地区は、どのような区域に入っていたのですか。

回答 【総務課長】土砂災害の警戒区域に入っていました。今回の避難勧告は、昨年の災害の工事が完全に終わっておらず、雨量が多かったため、災害の起こる危険性を予測し、避難勧告を出しました。

質問 すでに自分で土砂を撤去している方には、どのような対応をしますか。

回答 【総務課長】本人や地域の方から状況を聞き、確認できれば善処はしたいと思っています。



渡邊文敏 議員

質問 集中豪雨の災害についてお尋ねします。神崎地区の古谷小池から下流の泌り川までの間が、毎年広い範囲で冠水します。田んぼやビニールハウスなども浸水し、稲を流し発育などにも影響を及ぼしています。また、ビニール栽培をしている小松菜は、約80万円から100万円の被害額が毎年続いています。

これは排水路の能力が少ないために、このような被害が出ているのではないかと考えますが、改善など考えていますか。

回答 【建設課長】排水能力が、ゲリラ豪雨に対処できていない状況です。調査研究し、経済的な面も考慮しながら、方針を出していきたいと思っています。

質問 平成17年頃からずっと被害が出ており、要望書も出ています。また、農業は福智町の基幹産業だと位置づけられています。町長は、具体的にどのような考えをお持ちですか。

町長 現状を改善するには、水路の改良が一番だとは思いますが。しかし、町内には同様の箇所が多数あり、一斉に改良すると大きな金額が必要になるので、計画的かつ早急に結論を出したいと思っています。

質問 冠水によって起きた災害は、土砂崩れなど違い、水が引くと分からなくなってしまう。しかし、毎年農家の方は大きな被害を受けています。早急な改善をお願いします。次に、金田小学校についてお尋ねします。大改修をするというところで、今年の運動会は春になりましたが、大改修はおこなわれませんでした。この説明をお願いします。

回答 【学校教育課長】平成20年度に耐震診断をした結果、耐震補強の必要はないというところで、耐震補強の工事は実施しませんでした。大規模改修工事は実施する予定でした。しかし、町長から小中一貫校の考えを聞き、このことは大規模改修工事に関連するので協議をおこないました。その結果、大規模改修工事は実施しないとの結論を出しました。また、この結果を学校に報告しましたが、運動会については、すでに春の行事で予定を組んでいるため変更はできないとのことでした。学校や保護者からは、経緯など詳しい説明を早急にしてほしいとの要望がありましたが、この時点では正式に小中一貫校のことを表明していなかったため、説明ができませんでした。しかし、6月定例会にて正式に表明したので、その後役員会にて概略説明をおこないました。

質問 赤池や方城は小中学校が近くにありますが、小中一貫校を本心に考えるのであれば、町内全てを同じ形にまとめるべきではないですか。また、金田で小中一貫校を実施するとしても、いつ実現しますか。何年も子どもたちに不自由な思いをさせるのですか。大改修工事を実施する考えはないのですか。

町長 現状を改善するには、水路の改良が一番だとは思いますが。しかし、町内には同様の箇所が多数あり、一斉に改良すると大きな金額が必要になるので、計画的かつ早急に結論を出したいと思っています。

質問 【学校教育課長】学校からは色々な要望がきているので、できる部分の改修については実施していきたいと思っています。

質問 小中一貫校は、いつ頃実施する予定なのか。今後の予定はどうなっていますか。また金田小学校の体育館は、耐震診断の調査をしましたか。

回答 【学校教育課長】これから資料等を集め学習会をおこない、年次計画などの方向性をつくる考えです。学校の修繕については、児童生徒に関わるものは整備をしていくと思っています。また、金田小学校の体育館は調査をしていますが、防災の関係もあるので、調査を実施したいと考えています。

質問 平成筑豊鉄道についてお尋ねします。現在の経営状況と今年の災害による、町の負担金はどのくらいですか。

町長 平成21年度決算では、約1046万円の赤字経営となっており、経営安定化補助金として町から約6200万円の助成をしています。なお、平成20年度は約583万円の助成をしており、約6.8%の増額となっています。また、豪雨災害に対する負担金ですが、現在は平成筑豊鉄道からまた連絡がない状況です。

質問 平成筑豊鉄道へ行くとなると働いている方は高齢な方が多く、若い人がいません。今は大変不景気な時代で、地元の若者は就職がない状況です。何とか雇用の場を確保できるように、町長にがんばっていただきたいと思っています。以上で、私の一般質問を終わります。



原田幸美 議員

【質問】ふじ湯の里の太陽熱発電設置工事についてお尋ねします。用地買収後に動きが止まっていますが、設置はしないのですか。

【企画課長】契約締結が議会で否決され補助事業を断念しました。しかし日王の湯において、一般事業で太陽熱導入工事を実施しています。ふじ湯の里については、用地買収造成等は終わっており、平成23年度以降の実施を検討しています。

【質問】否決の理由は、入札のメンバーに問題があったと聞いています。それにも関わらず、同じ業者を再度入れ、否決をされました。これは、もう少し考えたくださるということの否決だと思えます。約1億円の事業が否決されたことについて、町長はどのように考えていますか。

【町長】一度ならず2度までも議会で否決されたこと自体、不信任を呼ぶとは思いません。議会で見直しがあったことを慎重に踏まえ、取り組みをおこなうというところで、今回は日王の湯を先に実施し、ふじ湯の里については平成23年度に実施できればと考えています。

と考えています。

【質問】なぜ日王の湯だけ実施するのですか。ふじ湯の里も、同じ形で一般競争入札をおこなえば実施できたのではないですか。用地買収した土地も何年も放置するということになります。それこそ無駄になりませんか。日王の湯とふじ湯の里、2箇所ですべて計算上をしたのに、なぜ日王の湯だけ先にするのですか。ふじ湯の里でも良かったのではないですか。やはり同時におこなうべきではないかと思えます。

【町長】疑惑を生じないように、あるいは疑問をもたれないように、全力でがんばってまいりたいと思います。

【質問】前向きに進んでいただき、ふじ湯の里に太陽熱発電が早期に設置されるよう願っております。次に、農業振興についてお尋ねします。6月定例会で、どのような特産物に取り組み、予算規模がどれくらいで、実施計画をとるのか質問しました。町長は、9月までの3ヶ月間で報告できるものがあれば報告するかと答弁しましたが、どうなりましたか。

【町長】農業を福智町の基幹産業にしたいというところで、7月1日付けで農政課の設置をしました。具体的にはまだ歩も進んでいません。この議会終了後から関係団体と協議しながら、どの作物を特産品とし、また土地の有効利用はどうするのかなど、具体的に話を進めたいと思います。

【質問】6月以降、何も進行していません。今から取り組んでも、町長の2期目を実現することはおそろしく不可能です。福智町は田川市郡の中でも一番農地の面積が大きくなっており、米・大豆の生産量も一番多くなっています。今、国は自民党から民主党政権に移り、農業に対する取り組み方も進んできており、農業は色々な戸惑いを見せています。このような中で、福智町が何をすべきか早く打ち出し、取り組んでいかないと間に合わなくなります。田川市ではパブリカの栽培者に助成金を出し、かなりの収益をあげています。何かを作るためには、計画・費用が必要となります。それだけの雇用も生み出します。町長、今から立ち上げるとしても間に合いません。どのような形で取り組んでいくのですか。

【町長】今後、そのようにことをしっかりと踏まえ、おこなうと思います。

【質問】おこなうというのは誰でも言えます。しかし実行が伴わないと、おこなうということもありません。農業の取り組みは、非常に大きなものがあります。若者が離れていき、後継者がいません。農業人口は全国的にも約65歳の平均年齢です。若い人たちが農業で生活できるものを、どこかで生み出さないとけません。合併し、大きな町になったので、何かひとつ大きな特色を出していただきたいと思っています。以上一般質問を終わります。



高津鶴己 議員

【質問】契約関係について伺いますが、町内業者を優先し、育成する考え方となっていますか。

【町長】町が発注する工事は、原則地元業者を優先しますが、特殊な工事については町外にもお願いしています。

【質問】設計委託は、どのようにしていますか。

【建設課長】地元の設計業者を優先していますが、工事量が多く、筑豊圏内の業者にも協力をお願いしています。

【質問】田川市は、業務量が多い場合は仕方なく市外の業者に入ってもらってもいいと思いますが、通常は市の業者を優先し、市外の業者には入らせないという徹底した地元業者育成をしているようです。福智町は、建設工事については最低制限価格を設けていますが、設計委託は設けていないのでしょうか。町長は、どのように考えますか。

【町長】地元の設計業者が設計段階で参加できるように努力はしていますが、考慮の余地があれば考えてはみたいと思います。

【質問】必要があれば検討するというのではなく、町内業者・地場業者の健全な育成を心がけていただきたいと思っています。また、各課長の権限と責任でおこなえる随意契約は、町内業者と契約するようお願ひいたします。

【町長】総合評価方式および電子入札について、実施時期・導入方法は研究・検討するつもりですが、どういった状況ですか。

【町長】国土交通省から、総合評価方式の導入の働きかけがありました。現状は導入するには課題が多いというところで、実施時期など未定です。また、電子入札も同様で、現在検討中です。

【質問】総合評価方式を実施している市などは、社会活動やボランティア活動、障害者や消防団員の雇用状況、また災害等への対応状況などが、総合評価に加点されると聞きました。技術があるから、価格が安いからだけで決めるのではなく、普段の社会貢献などを含めた総合評価を、ぜひ参考にさせていただきたいと思っています。

【町長】次に、過疎地域自立促進計画に太陽熱導入事業をあげており、公共施設に導入するというところでありますが、太陽光発電を福智町独自で促進するため、導入家庭に補助金を出す考えはありますか。

【町長】他町の実施状況等を参考にしながら、検討したいと思っています。

【質問】1キロワットあたり7万円の国の補助金のほか、町の補助金が出れば、新築する家は太陽光

【町長】道の駅の構想などありますが、近隣町村にたくさん道の駅ができています。仮にこのような形でおこなうとしても、違った意味合いのものをつくりたいと思っていますが、あくまでも関係団体などと協議し、方針を決定したいと思っています。

【質問】同じく自立促進計画の中で、高齢者健康モニター事業とありますが、説明をお願いします。

【町長】同和対策課長【遊休地などを利用し、高齢者の方たちが農業を通して生きがいをつくり、介護予防などができるのではないかと構想です。

【質問】都会では畑を小さく区分し、貸し出しているとお聞きします。管理する人など必要になるかとは思いますが、お金をかけずに有効な方法を検討していただきたいと思っています。また、健康な全町民が一人暮らしの人の見守り、声かけについては必要ではないかと思いますが、町長はどのように考えますか。

【町長】町民の方々、とりわけ高齢者の方々、安心して暮らせる環境づくりが最重要課題だと認識しています。あらゆる手段観点から、環境づくりを進めていきたいと思っています。



沼口富生 議員

総合計画の進捗状況を6月定例会で質問しましたが、具体的な推進は7月1日の人事異動を機に進めていくとのことでした。地域別に自然共生地域、農業活性化地域、田園居住地域などに分けていますが、どのようになっていますか。

【町長】経常的に取り組むものは、総合計画に沿って実施をしていますが、大きな政策についてはこれから進めていきます。

進捗がどのようであれば、今後どのような取り組みを強化していくのか、商工業・観光部門についてお願ひします。

【町長】福智町は高齢化が進んでおり、10年後にはさらに高齢化率が高まることが予想されます。高齢者の方々が安心して日常生活を送るためには、買い物や消費が重要な観点となります。そのため、商店の形成あるいは商店街の充実に取り組まなければならぬと思います。福智町では、旧金田町の駅前しか商店街が残っていません。将来この場所が、高齢者や住民が買い物しやすいように、環境づくりを進めていきたいと思えます。また、観光は福智町の将来を大きく左右する施策だと認識しています。温泉、上

野焼、各史跡などを活用しながら、観光の町と認識させる取り組みを、これから関係団体と協議していきたいと思えます。

【町長】商店街の振興は、これから具体的に商工会や商店の方々とは話し合いはしているのでしょうか。また、観光についてはいつも、資源を活用した町づくりをすると言いますが、具体的にどうするのかは出てきません。上野地域を観光の拠点とするならば、道路は狭く温泉施設以外に食事をする場所など何もありません。具体的な話をどこまで話られるのか、そこが大きな問題です。関係者の方々と話し合いをお願いします。

【町長】商店街の振興は、これから具体的に商工会と話をしていきます。観光については、環境づくりとして道路網の整備は必要だと思いますので、土木事務所なども協議をして、環境づくりを努力したいと思えます。また、関係する方との協議は、現在していませんが、これから早急に動きたいと思えます。

このようないくつかをすれば良いのかという意見も集約していかないと思えます。町長は、もう二期目です。このことがただ進んだのが、全く見えない状況です。ぜひ、総合計画の進捗については、新たな決意を持って取り組んでいただきたいと思います。

【町長】町政の推進、将来の町づくりに向けて、努力を続けていきたいと思います。

一人世帯や障害者世帯の実態を、このようにつかっていますか。また、日常の対応はどのようになっていますか。

【町長】75歳以上の一人世帯については、民生委員を中心に、現在調査中です。これからは地域の安全安心について、相互扶助の意識を持ちながら環境をつくるのが、非常に大事だと思います。民生委員以外にも、福祉委員という形で、より細やかな活動ができる制度の確立を進めていきたいと思えます。また、日常の対応については大部分を社会福祉協議会に業務委託し、対応している状況です。

一人で住んでいる方が、何かに集中することができない取り組みを、行政からできればと思いますが、町長はどのように考えますか。

【町長】孤立しない地域づくり環境づくりが重要な課題だと認識しています。孤立を防ぐ有効手段として、よりきめ細かい活動ができる福祉委員の配置を、早急に進めたいと思っています。もちろん、これは地域の賛同がなくては実施できませんので、区長会などと十分協議し、社会福祉協議会の力も借りながら、取り組みを進めていきたいと思います。

一人世帯の方が孤立しないように、社会福祉協議会や民生委員だけに任せるとは思いません。行政としてもしっかり対応していただきたいと思います。次の「ミニ」を探しています。現在、燃えるゴミの袋は大・小の2種類ありますが、一人世帯ではたくさんゴミが出ないというところを、小の「ミニ」袋ができないかとの相談が私にありました。これは福智町は可能でしょうか。

【町長】糸田町ですでに実施しているのので、早急に実施の方向で進めたいと思えます。

【教育長】生活指導員という形で一名配置していただいています。

このよう方を考えていますか。

【教育長】具体的には決まっていますが、警察OBの方を考えています。ただし、現状の中で果たして配置することはできるのか、もう一度考慮したいと思っています。その指導員が子どもたちと肌でぶつかって悩みを本当に受け止めてくれる方だったら、配置する価値があるのではないと思っています。

警察のOBにとられず、子どもたちを本当に考えてくれる方が入ったほうが良いと思います。子どもたちにとって、地元で活躍している方が、素直な気持ちで受け止めてくれると思います。次に、6月定例会で方城支所を歴史資料館や図書館に利用したいと言いましたが、今の進捗状況はどうなっていますか。

【町長】支所の有効利用ということについては、町立図書館、歴史資料館等々を含めて、このよう形で有効利用すれば住民の方が活用できるか、現在検討をしています。行政内部の方針が決定したら、町民の代表、文化財の担当の方々と具体的に実施策を進めていきたいと思っています。

方城支所の2階には電算のサーバーがあり、また、資料館などに使用するとすれば、1階だけ使えばいいのではないのでしょうか。

【町長】2階には「コンピュータ」等の司令塔が入っています。このことも含めて、議論し基本的な方針を決定していきたいと思えます。



堀江政洋 議員

少人数学級の取り組みは、教育の町づくりの環境としておこなっていますが、この数年間のある程度の成果は表れていると思えます。少人数学級は大変良いことだと思いますが、教員を数人増やすだけで子どもたちの学力が本当に伸びているか、というところについて疑問を感じます。新聞などにも学力についての記事が掲載されていますが、全国でも福岡県は低い位置にあり、その中でも筑豊の子どもは、あまり良い方ではないと思えます。このことを教育長はどのように解釈しますか。

【教育長】少人数学級については、皆様のご理解をいただき、いろいろな面で効果は上げていると解釈しています。平成20年度から21年度にかけて学習指導要領が改訂され、小学校は来年度から、中学校は再来年度から取り入れられ、40年ぶりに総授業数と授業内容が増えるようになっていきます。これにより子どもたちのきめ細かな対応が、ますます望まれるのではないかと思います。この少人数学級に関しては、7000万円の予算をいただいて実施していただくので、今までのようにただ機械的に30人以下学級をひたすら作るのではなく、その学校にあった使い方を考えてもらいたいと思っています。授業についていけない子どもたちへの指導、不登校の生徒の指導にも力を注いでいきたいと思っています。

40年ぶりに見直すというのですが、このようになると子どもたちにも細かい授業を行う心がけが難しくなると思えます。現在、45分間授業に集中できない子どももいると思えます。その子どもたちも、今度は学校に行くのも嫌、授業に無理やり入っても集中力がないというところが、これから増えてくると思えます。そういう中で、子どもたちが学校の教育に興味を持つように、先生方にも考えていただきたいと思います。

【教育長】子どもたちが、わからない授業を45分間耐えるというところは非常に厳しいと思えます。居場所もなくなるだろうと思えます。教育委員会としては、授業についていけない子どもたちの存在場所、自己表現、自己発言、エネルギーの発散などができるような手段ができればと考えています。

教育長に就任する前は塾を経営され、スバル々教育で子どもたちから嶋野先生は怖いと言われていたが、子どもたちがそれでもついてきたということ、教える方に何かあったのだらうと思えます。そういう経験を生かし、学校の先生にアドバイスなどしていただきたいと思います。また、塾で教えていた中で、現在の子どもたちの学力の状況、これから先生たちはどのよう子どもたちへ接していけばよいのか考えをお願いします。

【教育長】福智町の生徒は、田川郡内で真ん中以上という差は支えないと思えます。先生に關しては、生徒に夢を与えることができる先生であり、生徒に寄り添うことができる先生が必要ではないかと考えています。

今、金田中学校が荒れているようですが、指導者ここを入れることは考えられていますか。



木村幸治 議員

【質問】 福智町として、防災をどのように考えていますか。

【町長】平成19年4月に策定した地域防災計画に基づいて対策を講じており、平成21年4月には防災ハザードマップを作成し、各戸に配布しています。現在は、災害が起きたときの支援計画等を策定している段階です。また、7月24日を「福智町防災の日」として、今後取り組みを進めていきたいと思っています。

【質問】 市場地区では今年7月の集中豪雨の際、昨年と同様に、市場農協から草場にかけて、一面が冠水しました。この地域には大きなため池が4つあります。本来は、水田の用水が主な目的ですが、防災の面から考えたとき、治水という観点からも取り組みができるのではないのでしょうか。ため池の管理については、もう少し精査を勉強して、対策をやる必要があるのではないかと感じますが。

【町長】取り組みができるのか、担当課で検討したいと思っています。

【質問】 農協付近の水路は土砂がたまっており、地域からしゅんせつの際も出ています。また、床版をかけている箇所は水の流れが悪くなり、豪雨の際

際は、水が吹き上げている状態です。将来を考えると、排水路の拡幅などの改修が必要ではないでしょうか。

【町長】ゲリラ豪雨の場合には、現在の排水能力では対応できない状態が続いています。町内のどの箇所が対応できていないのか、ある程度把握しているので、計画的に改善する方向で進めていきたいと思っています。

【質問】 赤池の伏原地区では、災害復旧工事をしていながらも関わらず、また同じように崩れていきます。一般の人から見ると、せっかく工事をしたのに、なぜ崩れるのかと思つていますが、説明をお願いします。

【建設課長】完成した後に、今回の豪雨で崩れた面が崩れ、土砂が流れました。今後は工法を変え、二度と災害が起こらないようにしたいと思っています。

【質問】 福智町の町道は、総延長どれくらい距離がありますか。また、どのような管理体制ですか。

【建設課長】1級町道(県道と県道を結ぶ交通量の多い道路)が5万8000m、2級町道(主要な道路)が5万m、その他町道(幅員が狭い道路や交通量が少ない道路)が17万6000mあります。定期的に町内を巡回し、そのときに見つけた箇所は補修等をおこなっています。また町民や区からの通報にも、すぐに対応できるようにしています。

【質問】 1級道路や2級道路関係なく、道路わきに雑草が茂っていますが、中には、農地と隣接している箇所もありますが、管理はどのようにしていますか。

【建設課長】歩道脇の雑草や堆積した土などは、取ることが当然なのですが、実際は手が回

らない状況です。

【質問】 建設課の人員では手が回らないのかもしれませんが、福智町全体の職員は多いと聞きます。役場内には、業務の制約があると思いますが、考慮が必要ではないかと思っています。

市場地区の彦山川沿いは、国県が年に2回ほど除草作業をしています。1回目は田植え前に、2回目は9月頃に行っていますが、福の穂が出る前に除草したほうが、病害虫対策として非常に良いので、もし県にお願いできるならば、お願いをしていただきたいと思っています。また、平成筑豊鉄道のり面ですが、昨年からはほとんど除草作業をしていなかったのですが、企画課等にお願しい、この頃やっと終わりました。平成筑豊鉄道に電話をすると、苦情があったところはします、という対応です。中には、隣接している農地の方が草刈り作業をしています。土地が隣接している農家の方に、燃料代や道具代といつかでお願いをすれば、決して除草をしないわけではないと思います。やはり農業振興と言つのであれば、町としても取り組んでもらいたいと思っています。

【町長】平成筑豊鉄道にも要望を出しながら、何とか対処していきたいと思っています。

【質問】 道路へのゴミ捨てが非常に多い状況にあり、不法投棄については、看板など立てておられるかもしれませんが、何か取り組みはありますか。

【住民課長】対策として、蛍光看板の設置はしています。防止策として、監視カメラや監視カメラの設置という方法がありますが、現在は地区や住民の方からの要望があれば、看板の設置をしている状況です。



長 弘 公 議 員

【質問】 6月定例会で町長にお願いをしましたが、岩瀬排水路の進行状況はどのような状況になっていますか。

【建設課長】当人と町で協議をし、解決したいと思っています。

【質問】 話が進んでいるのだらうと思いましたが、約200坪の法面が、全く進んでいません。約200坪の法面をどのようにするのか聞いています。岩瀬排水の末端は残されたままです。12月定例会まで、この件がどうなるかと約束できますか。

【建設課長】解決に向けて一生懸命おこなっています。

【質問】 一生懸命するとのことの前も言いました。何かほかに適切な言葉はないのでしょうか。

【建設課長】一生懸命がんばりますとしか言えません。解決に向けて努力します。

【質問】 地域の住民のために早急におこなってほしい。次に瀬ヶ谷の問題ですが、どうなっていますか。

【建設課長】瀬ヶ谷水路の訴訟は現在おこなわれており、審議中です。また質問等が出て前進していませんが、年内には目途をつけたいと思っています。

【質問】 なぜここまでおこされたのか、理由経緯を知っていますか。この当事者の方がなぜ訴訟に踏み切ったのか、理由を知っていますか。

【建設課長】訴訟に至った件については、1000条の調査特別委員会以降、町の進展がないとごうとうと、訴訟をされたと聞いています。

【質問】 この件は、町長が当初から関わってきたことと、工事をするときに、補償金を出しているところもありです。町長、この問題について解決するのにかかっているのか、お尋ねいたします。

【町長】岩瀬排水路については、住民の方々の大変苦痛な状況は十分把握しているため、早期に解決していきたいと思っています。また瀬ヶ谷水路についても、1000条調査特別委員会が設けられ議論していただきましたので、そのような経緯を踏まえながら、弁護士等と十分協議し、早期に解決を図ってきたいと思っています。

【質問】 弱い方を助けることも大事です。十分配慮をお願いします。次に「ノモス診療所」についても問題は解決しません。次に「ノモス診療所」についても、今後どのような経営方針の中で、今の局面を

乗り越えるのですか。

【ノモス診療所事務長】約2万5千人の人口に対して3つの診療所があり、また医師不足の問題もあります。このうちから、最終的には統合になるかと思っています。

【質問】 「ノモス診療所」は、合理化し改善しなければならぬ、というも申し上げてきました。方城診療所はどのように思いますか。現在医師がいても、職員対比をみて改善する余地はありますか。

【方城診療所事務長】職員においては、こりあえす適合していますが、今後やはり改善の必要があるかと思っています。

【質問】 今後、「ノモス診療所」方城診療所ともに合理化する気持ちはありますか。

【ノモス診療所事務長】合理化に関することは、常に考えておく必要がありますし、色々な意味での見直しはまだあると思っています。

【方城診療所事務長】的確な人員把握をし、人員整理を今後的確におこなってきたいと思っています。

【質問】 面診療所の今後の統廃合はもとより、その結論が出るまでは、改善計画あるいは経過といったものを、きちんと示していただきたいと思っています。3カ月前の議会のときに提示していただいていたように思います。以上で、私の一般質問を終わります。

監査報告

平成21年度福智町一般会計・特別会計の決算を審査しました。内容を要約してお知らせします。

審査結果

違法な点は見受けられず、関係書類などと合致しており、計数は正確であることを確認しました。

審査意見

地方債(普通会計)の平成21年度末残高は約227億円で、前年度と比較すると約5億円の減少となっているが、これは繰上償還を実施したもので、発行額では前年度より約14億円増加の約27億円となっています。今後も、合併特例事業債を中心とした起債がおこなわれると思うが、公債費の増加に十分留意し、地方債総額の抑制に努める必要があります。人件費については、前年度より3.2%の減額となっているが、他団体と比較すると多い状況にあるので、引き続き職員数の適正化に努める必要があります。また、税や使用料など、公共料金の収納率向上に向け、さらなる努力に期待します。

合併効果を生かした行財政改革を進める中、国による経済対策などの実施で、歳出規模が大きく膨れる傾向にあるが、今後の行財政運営にあたっては、十分な財源確保に努め、財政の健全化を堅持することを期待します。



渡辺文彦 代表監査(左)
杉本数男 議会選出監査(右)

ぼう ちょう 傍聴に来ませんか？



議会開会中は、
どなたでも傍聴できます。
お気軽にお越しください。

- ・ 場 所 / 本庁(金田)4階
- ・ 問い合わせ / 議会事務局 (TEL.0947-22-7772)



編集後記



二十歳(はたち)になって献血を始めてました。一週間後には、検査結果が郵送で送られてきます。私はこの結果を、自分の身体の健康の目安としてきました。二〇〇ml、四〇〇ml、成分献血といういろいろ変わりましたが、三十年近くにわたって一〇〇回をこえる献血を続け、日本赤十字社から表彰状をもらいました。しかし、残念ながら永年の不節制が祟り、医師から服薬を勧められ、献血を断念しました。

今、考えていることは、献体または臓器提供についてであります。十五歳以上九十歳未満であるならば、臓器提供の意思表示が出来ます。脳死・心肺停止の場合に、心臓・肺・肝臓・腎臓・すい臓・小腸を、また皮膚・心臓弁・血管・骨などを提供できる臓器提供しないという意思表示として、残すことができます。

今、家族と相談していますが、近く結論を出したいと思っています。

今年七月十七日から改正臓器移植法が施行され、本人の臓器提供の意思が不明な場合にも、家族の承諾があれば臓器提供が可能となりました。また、十五歳未満の者からも脳死下での臓器提供もできるようになりました。

冬期や年末年始には不足する血液、十六歳から六十九歳までの健康な皆さん、献血をして他人のために役立ったという喜びと、自分の健康状態が把握できる献血をためてみませんか！

(高津 鶴己)